

5. 問題解決のヒント

次の一覧は、ウィンテックシステムで発生し得るエラーと、考えられる原因およびチェック項目です。サロモン・サービスセンターに連絡する前にこれらをご確認ください。

注意： 次の場合は毎回、ウィンテックシステムのデジタル同期作業を行う必要があります。

- ・ 初めてウィンテックシステムを自転車に取り付けたとき
- ・ バッテリーを交換したかどうかにかかわらず、バッテリーカバーを外したとき
- ・ センサー（スピードまたはケイデンス）の取り付けまたは交換を行ったとき

バッテリーに対する作業を行うたびに、保存されたデータ（積算オドメータ、時間、ホイールの全周など）が削除されるということを忘れないようにしてください。

バッテリーは、低温下では十分に機能しません。早朝のライディング中には正しく機能しない場合がありますが、温度が上がるにつれ、正常に戻ります。

1. スピードまたはケイデンスのデータが画面上に表示されない

考えられる原因 1： 通信障害。

チェック項目： デジタル同期作業を行ってください（取り扱い説明書または前セクションの手順 4 を参照）。

考えられる原因 2： ホイールマグネットまたはクランクマグネットブラケットがない、または正しい位置にない。

チェック項目： 1. ホイールマグネットまたはクランクマグネットブラケットが取り付けられているか確認してください。
2. マグネットのセンサーに対する位置を確認してください。マグネット自体の中心が、センサーのマークのいずれかの反対側になければなりません。

考えられる原因 3： スピードまたはケイデンスセンサー内のバッテリーの接触不良。

チェック項目： バッテリーカバーを開け、バッテリーの 2 個所の接触部が正しく接触しているか確認してください。
正しく接触していない場合は、スクリュードライバーで注意深く横方向の接触部を曲げてください。再度バッテリーを入れ、カバーを閉じてデジタル同期作業を行ってください。

考えられる原因 4： スピードまたはケイデンスセンサーのバッテリー接触部の破損。

チェック項目： バッテリーカバーを開け、バッテリーの 2 個所の接触部があるか確認してください。
接触部がなくなっている場合は、サロモン・サービスセンターへご連絡ください。

考えられる原因 5： スピードまたはケイデンスセンサーのバッテリー切れ。

チェック項目： バッテリーを交換し、デジタル同期作業を行ってください。

2. 画面になにも表示されない

考えられる原因 1： コンピュータのバッテリー接触部の破損。

チェック項目： バッテリーカバーを開け、バッテリーの 2 個所の接触部があるか確認してください。
接触部がなくなっている場合は、サロモン・サービスセンターへご連絡ください。

考えられる原因 2： バッテリー切れ。

チェック項目： バッテリーを交換し、デジタル同期作業を行ってください。

3. コンピュータ画面の劣化またはコントラスト低下

考えられる原因： バッテリー切れ。

チェック項目： バッテリーを交換し、デジタル同期作業を行ってください。

4. 該当する操作を行っていないのに、コンピュータの全データがリセットされる

考えられる原因： コンピュータのバッテリーの接触不良。

チェック項目： バッテリーカバーを開け、バッテリーの 2 個所の接触部が正しく接触しているか確認してください。
正しく接触していない場合は、スクリュードライバーで注意深く横方向の接触部を曲げてください。
再度バッテリーを入れ、カバーを閉じてデジタル同期作業を行ってください。

次の場合は必ず、サロモン・サービスセンターにご連絡ください。

- ・ 上記のチェック項目を行ってもエラーが修正されない。
- ・ 上記以外のエラーが発生した。
- ・ 上記のエラーが異常に繰り返される。